



## サクラの開花前線って、どういう意味なの

### 春がくるのを感じさせる、サクラの開花

日本は、細長く南北に広がった島国です。また、春夏秋冬と季節のちがいが、はっきりしています。そのため、日本列島の北のはしと南のはしでは、季節の変化も、かなりずれてきますし、同じ種類の花などでも、咲く時期が、かなりちがってきます。

サクラのソメイヨシノという種類は、ほとんど日本全国に植えられています。また、サクラは、春を感じさせる代表的な植物です。このサクラが咲く時期を調べると、日本列島の上を、南から、春が進んでくる様子がわかります。

### サクラの開花予測日が、サクラ前線

毎年3月、気象庁が、ソメイヨシノの開花予測日を発表します。この開花日が同じ所を線で結んだものが、サクラの開花前線です。年によって、寒い日が続いたり、早い時期から暖かい日が続いたりすると、サクラの開花日はちがってきます。そのため、全国の気象台が、各地の気温などを調べて、ソメイヨシノが咲く時期を予測し、発表しています。

高い山などは、平地より気温が低くなるため、100メートル高くなるごとに、平地よりサクラの開花は2～3日おくれるといえます。また、地図の緯度が1度北にずれると、サクラの開花がおよそ4～6日おくれます。(監修・矢野 亮)

### サクラ前線の例

